

**「令和7年度横浜市立小学校給食室空調整備アドバイザー委託」に関する  
プロポーザルに係る提案書評価基準**

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行います。各評価項目の評価の視点は表2のとおりとします。採点が同点の場合は、評価事項のうち、業務実施方針の合計点数で再評価を行い、受託候補を特定します（なお同点の場合は、評価委員の多数決により受託候補者を特定します）。

**表1 基本的評価事項**

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価 (A～E)	評価点
業務実績 (20点)	(1) 受託企業	過去10年間の同種・類似業務の実績	10		
	(2) 業務担当者	過去10年間の同種・類似業務の実績	10		
業務実施方針 (80点)	(1) 業務に対する考 え方の妥当性	・本業務の趣旨及び目的を十分理解しているか ・業務説明資料に記載された委託内容を踏まえた提案がなされているか	30		
	(2) 業務実施手法の 妥当性	・業務実施にあたり、提案に具体性があるか ・提案内容が実効性のあるものになっているか	20		
	(3) 業務実施体制の 妥当性	業務実施に必要な実施体制を整え、業務遂行能力が高い体制か	30		
評点の合計（100点満点）					

(1) 業務実績については、A、C、Eの3段階評価を行う。

(2) 業務実施方針については、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

(3) 評価点について、次のように配点を行う。

配点にA=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=1/5を乗じて算出する。

ア 業務実績

配点10点 A=10点、C=6点、E=2点

イ 業務実施方針

配点30点 A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点

配点20点 A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

(4) 評価項目において、1項目でも評価がEとなった場合は選定しない。

(5) 同種又は類似業務について

ア 同種業務

国又は地方自治体において、公立学校給食調理室（学校内調理、センター調理含む）の空調整備に関する、事業手法検討などのコンサルティング業務。

イ 類似業務

国又は地方自治体において、公立学校の教室・体育館などに整備する空調設備（新設、更新含む）に関する、事業手法検討などのコンサルティング業務。

表 2 評価の視点

評価項目	評価の着眼点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実績	受託企業	過去10年間の同種・類似業務の実績	同種又は類似業務の履行実績が複数あり、かつ中核市以上の規模の地方自治体の履行実績がある		同種又は類似業務の履行実績が複数あるが、中核市以上の規模の地方自治体の履行実績はない		同種又は類似業務の履行実績がある
	業務担当者	過去10年間の同種・類似業務の実績	本業務に関連する専門性と経験を有する社内的人员が、統括責任者として配置されている		本業務に関連する専門性と経験を有する社内的人员が、業務担当者として配置されている		本業務に関連する専門性と経験を有する社内的人员が、配置されていない
業務実施方針	業務に対する考え方の妥当性	・本業務の趣旨及び目的を十分理解しているか ・業務説明資料に記載された委託内容を踏まえた提案がなされているか	的確に理解している	理解している	どちらともいえない	あまり把握していない	把握していない
	業務実施手法の妥当性	・業務実施にあたり、提案に具体性があるか ・提案内容が実効性のあるものになっているか	具体的な手法に基づいた実効性のある提案である	実効性のある提案である	どちらともいえない	あまり実効性のある提案ではない	具体性がなく、実効性のある提案ではない
	業務実施体制の妥当性	業務実施に必要な実施体制を整え、業務遂行能力が高い体制か	提案内容に対して、十分な体制が配置され、業務遂行能力が高いと感じられる	提案内容に対して、必要な体制が配置されている	どちらともいえない	提案内容に対して十分な体制が配置されていない	提案内容に対して体制が不十分である